大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成30年11月分【埋立中調査②】)

【廃棄物処分場周辺 水質 (健康項目等)】

国 土 交 通 省 近 畿 地 方 整 備 局 大 阪 市 港 湾 局 大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

Ι	事後調査の	概要					
	1. 調査概要					 	I - 1
	2. 工事の実	施状況				 	I - 3
	3. 調査結果	の概要				 	I - 4
Π	事後調査結	果					
	1. 水質(健	康項目等	等/廃棄	物処分:	場周辺)	 	∏ − 1

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 30 年 11 月分埋立中調査②の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周(2))

	乗物処分場の埋立に係る調査		
調査項目	調査範囲·地点	調査期間等	調査頻度
●健康項目等	放流水 1点	放流水、内水	放流水、内水
カドミウム	内 水 1点	11月13日	4回/年
全シアン	(処理原水)		(5月、8月、11月、2月)
鉛	護岸外周 3点×2層		
六価クロム	(護岸から30m)	護岸外周	護岸外周
砒素	[19, 20, 21]	11月1日	4回/年
総水銀	上層:海面下1m		(5月、8月、11月、2月)
アルキル水銀	下層:海底面上2m		
PCB			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
フェノール類			
銅			
亜鉛			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
陰イオン界面活性剤			
有機燐			
ほう素			
ふっ素			
アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物)			
1,4-ジオキサン			
塩化ビニルモノマー	塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレン		
1,2-ジクロロエチレン	は護岸外周のみ調査		
ディオキシン類	ダイオキシン類は上層のみ調査	放流水	放流水 4回/年
		11月13日	(5月、8月、11月、2月)
		内水	内 水 2回/年
		_	(8月、2月)
		護岸外周	護岸外周 1回/年
		_	(8月)

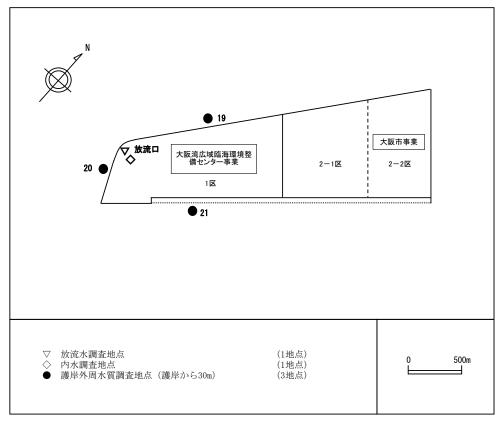
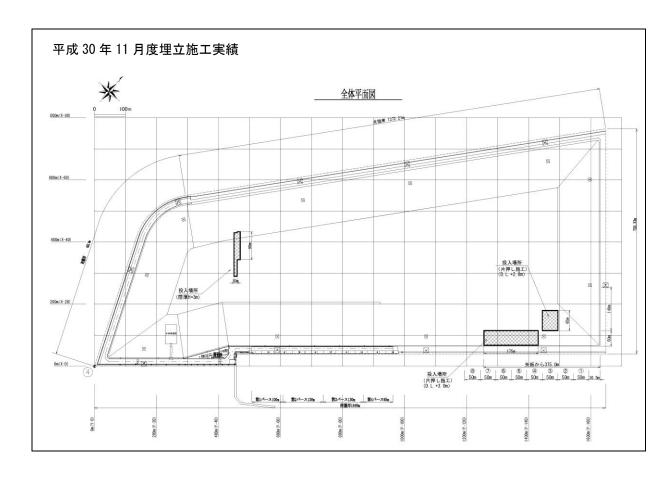


図-1 廃棄物処分場周辺における水質(健康項目等)の調査地点(平成 30 年 11 月)

2. 工事の実施状況

平成30年11月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m³)	進捗率(%)		
4,833,749	34.6		

埋立容量(計画量): 13,975,000 m3

図-2 工事の実施状況 (平成30年11月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1)水質(健康項目等/放流水、内水及び護岸外周) [水質様式第 11、13、14 号] 1)放流水

tレンは 0.004mg/L であった。

亜鉛は 0.03mg/L であった。

溶解性マンガンは 0.36mg/L であった。

陰付シ界面活性剤は 0.09mg/L であった。

ほう素は 13mg/L であった。

ふっ素は 7.9mg/L であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

放流水の基準値の定められている項目は、いずれも基準値以下であった。

2)内水

セルンは 0.005mg/L であった。

亜鉛は 0.07mg/L であった。

溶解性マンガンは 0.38mg/L であった。

陰付シ界面活性剤は 0.16mg/L であった。

ほう素は 13mg/L であった。

ふっ素は8.0mg/Lであった。

アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)は 4.8mg/L であった。 上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

3)護岸外周

砒素は上層で $0.003\sim0.004$ mg/L の範囲、下層で $0.004\sim0.005$ mg/L であった。

亜鉛は上層で $0.001\sim0.007$ mg/L、下層で $0.002\sim0.003$ mg/L の範囲であった。

ほう素は上層で $3.2\sim3.9$ mg/L、下層で $3.6\sim4.2$ mg/L の範囲であった。

ふっ素は上層で $1.0\sim1.1$ mg/L の範囲、下層は全て 1.2mg/L であった。

アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は上層で $0.18\sim0.35$ mg/L、下層で $0.10\sim0.14$ mg/L の範囲であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

環境基準値等の定められている項目は、全ての調査地点において、上層、下層共にいずれ も基準値以下であった。

《参考》環境基準等(本報告関係分)

1. 規制基準等

(1) 水質(放流水)

調査項目	基 準 値 ^{注1)}	管理目標値 ^{注2)}	報告下限値
カドミウム	0.03mg/I	.以下	$0.005 \mathrm{mg/L}$
全シアン	1mg/L以下		$0.025 \mathrm{mg/L}$
鉛	0.1mg/LJ	以下	0.01mg/L
六価クロム	0.5mg/L以下		$0.02 \mathrm{mg/L}$
砒素	0.1mg/LJ	以下	$0.005 \mathrm{mg/L}$
総水銀	0.005mg/	L以下	$0.0005 \mathrm{mg/L}$
アルキル水銀	検出され	ないこと	$0.0005 \mathrm{mg/L}$
РСВ	0.003mg/	L以下	$0.0005 \mathrm{mg/L}$
ジクロロメタン	0.2mg/LJ	以下	$0.002 \mathrm{mg/L}$
四塩化炭素	0.02mg/I	以下	$0.002 \mathrm{mg/L}$
1, 2-ジクロロエタン	0.04mg/I	.以下	0.002mg/L
1, 1-ジクロロエチレン	1mg/L以	ř	0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4mg/LJ	以下	$0.002 \mathrm{mg/L}$
1, 1, 1-トリクロロエタン	3mg/L以	F	$0.002 \mathrm{mg/L}$
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06mg/I	以下	$0.002 \mathrm{mg/L}$
トリクロロエチレン	0.1mg/LJ	以下	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.1mg/L以下		0.002mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	0.02mg/I	以下	$0.002 \mathrm{mg/L}$
チウラム	0.06mg/L以下		$0.006 \mathrm{mg/L}$
シマジン	0.03mg/I	.以下	$0.003 \mathrm{mg/L}$
チオベンカルブ	0.2mg/LJ	以下	0.02mg/L
ベンゼン	0.1mg/LJ	以下	$0.002 \mathrm{mg/L}$
セレン	0.1mg/LJ	以下	$0.005 \mathrm{mg/L}$
フェノール類	5mg/L以 ⁻	下	$0.025 \mathrm{mg/L}$
銅	3mg/L以	F	$0.02 \mathrm{mg/L}$
亜鉛	2mg/L以	下	$0.02 \mathrm{mg/L}$
溶解性鉄	10mg/L以	.下	$0.02 \mathrm{mg/L}$
溶解性マンガン	10mg/L以	.下	0.01mg/L
全クロム	2mg/L以	F	$0.02 \mathrm{mg/L}$
陰イオン界面活性剤		_	$0.01 \mathrm{mg/L}$
有機燐	1mg/L以	ř	0.05mg/L
ほう素	230mg/L以下		0.01mg/L
ふっ素	15mg/L以下		$0.1 \mathrm{mg/L}$
アンモニア等 ^{注3)}	200mg/L以下	100mg/L以下	0.3mg/L
1,4-ジオキサン	0	存処分場については して10mg/L以下)	0.005mg/L
ダイオキシン類	10pg-TEG)/L以下	JIS K 0312に よる

注)1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準 を定める省令別表第一(ダイオキシン類については、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則 別表第二)より抜粋。

^{2.} 管理目標値は、事後調査計画書における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

^{3.「}アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」を示す。 排水基準値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量が 200mg/L以下であることを示す。なお、各測定値のいずれもが報告下限値未満(<0.1mg/L)の 場合、合計値は報告下限値未満(<0.3mg/L)とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の 場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値として合算を行う。

(2)水質 (護岸外周)

調査項目	基 準 値 ^{注1)}	環境保全目標値 ^{注2)}	報告下限値
カドミウム	0.003mg/L以下		0.0003mg/L
全シアン	検出された	ないこと	0.1mg/L
鉛	0.01mg/LD	0.01mg/L以下	
六価クロム	0.05mg/LD	0.05mg/L以下	
砒素	0.01mg/LD	以下	0.001mg/L
総水銀	0.0005mg/	L以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出された	ないこと	0.0005mg/L
РСВ	検出された	ないこと	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/LD	以下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg/L	以下	0.0002mg/L
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/L	以下	0.0004mg/L
1, 1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以	下	0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	_	0.04mg/L以下	0.004mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L以下		0.0005mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/L	以下	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.01mg/LD	以下	0.001mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/LD	以下	0.0005mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/L	0.002mg/L以下	
チウラム	0.006mg/L以下		0.0006mg/L
シマジン	0.003mg/L以下		0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.02mg/L以下		0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/LD	以下	0.001mg/L
セレン	0.01mg/LD	以下	0.002mg/L
フェノール類	_	0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅	_	0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛	_	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄	_	0.5mg/L以下	0.08mg/L
溶解性マンガン		=	0.01mg/L
全クロム	_	1.0mg/L以下	0.03mg/L
陰イオン界面活性剤	_	0.1mg/L以下	0.01mg/L
有機燐		_	0.1mg/L
ほう素	海域については基準値は適用しない		0.02mg/L
ふっ素	海域については基準値は適用しない		0.08mg/L
アンモニア等 ^{注3)}		_	0.09mg/L
1, 4-ジオキサン	0.05mg/LL	以下	0.005mg/L
塩化ビニルモノマー	0.002mg/L	以下	0.0002mg/L
1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	_	0.004mg/L
ダイオキシン類	1pg-TEQ/L	以下	JIS K 0312に よる

注) 1. 護岸外周の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準 を定める省令別表第二、及び一部(ほう素、ふっ素及びダイオキシン類)については環境基準 より抜粋。

^{2.} 環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。

^{3.「}アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」を示す。 測定結果は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量とし、 各測定値のいずれもが報告下限値未満(アンモニア性窒素:<0.01mg/L、亜硝酸性窒素:<0.04mg/L、 硝酸性窒素:<0.04mg/L)の場合、合計値は報告下限値未満(<0.09mg/L)とする。各測定値の いずれかが報告下限値以上の場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値 として合算を行う。

Ⅱ 事後調査結果

水質様式第 11 号

水質調査結果(放流水、内水④)[平成30年11月分]

調查日: 平成30年11月13日

項目	区分 時刻	放流水 9:50	内水 10:05
カト゛ミウム(Cd)	[mg/L]	<0.005	<0.005
 全シアン	[mg/L]	<0.025	<0.025
鉛(Pb)	[mg/L]	<0.01	<0.01
六価加ム(Cr(VI))	[mg/L]	<0.02	<0.02
ひ素 (As)	[mg/L]	<0.005	<0.005
総水銀(T-Hg)	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	[mg/L]	不検出	不検出
PCB	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
四塩化炭素	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,1-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,1,1-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,1,2-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
トリクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,3-ジクロロプロペン	[mg/L]	<0.002	<0.002
チウラム	[mg/L]	<0.006	<0.006
シマジン	[mg/L]	<0.003	<0.003
チオヘンカルブ	[mg/L]	<0.02	<0.02
ヘンセン	[mg/L]	<0.002	<0.002
セレン	[mg/L]	0.004	0.005

調査日:平成30年11月13				
/ 項	目	区分 時刻	放流水 9:50	内水 10:05
フェ	ノール類	[mg/L]	<0.025	<0.025
銅	(Cu)	[mg/L]	<0.02	<0.02
亜	鉛(Zn)	[mg/L]	0.07	
溶	解性鉄(sol-Fe)	[mg/L]	<0.02	<0.02
溶	解性マンカン(sol-Mn)	[mg/L]	0. 36	0.38
全	クロム (T-Cr)	[mg/L]	<0.02	<0.02
	イオン界面活性剤 (BAS)	[mg/L]	0.09	0. 16
有	機リン	[mg/L]	<0.05	<0.05
ほ	う素(B)	[mg/L]	13	13
Š	っ素(F)	[mg/L]	7. 9	8. 0
アン	在二个等※			
	ンモニア、アンモニウム化合物、 E硝酸化合物及び硝酸化合	[mg/L]	5. 6	4.8
	アンモニア性窒素×0.4	[mg/L]	4. 5	4. 7
	亜硝酸性窒素	[mg/L]	0. 91	<0.01
	硝酸性窒素	[mg/L]	0. 2	<0.1
1,	4ーシ゛オキサン	[mg/L]	<0.005	<0.005
ダ	イオキシン類	[pg-TEQ/L]	0.064	

特記事項

※アンモニア性窒素×0.4+亜硝酸性性窒素+硝酸性窒素

水質様式第 13 号

水質調査結果 (護岸外周②) [平成 30 年 11 月分]

調査日:平成30年11月1日

		П	T	T	<u> </u>	则 且.	日: 平成30	午11月1日
	調査点	19	20	21	最小値	\sim	最大値	平均値
項目		19	20	21	取八幅		取八胆	十岁旭
時刻		9:10	10:16	9:28		_		_
カト゛ミウム		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	\sim	<0.0003	<0.0003
	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	\sim	<0.0003	<0.0003
全シアン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
鉛		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
六価クロム		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
砒素		0.003	0.004	0.004	0.003	~	0.004	0.004
	[mg/L]	0.004	0.004	0.005	0.004	\sim	0.005	0.004
総水銀		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
PCB		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
四塩化炭素		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
1, 2-ジクロロエタン		<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	\sim	<0.0004	<0.0004
	[mg/L]	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	\sim	<0.0004	<0.0004
1,1-シ、クロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
シス-1, 2-シ゛クロロエチレン		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	\sim	<0.004	<0.004
	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	\sim	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン	F (- 3	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
m1 m1 m2 m	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	~	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	Г /+ ¬	<0.0005	<0.0005		<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1 0 13 5 -0 0	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1, 3-ジクロロプロペン	Г /т ¬	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
14-)	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
チウラム	Г. /т Л	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
2 (m) 2 (8) ([mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	~	<0.0006	<0.0006
シマシ゛ソ	Г /т Л	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	~	<0.0003	<0.0003
14. °) (4.1.7°	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003 <0.002	<0.0003 <0.002	\sim	<0.0003	<0.0003 <0.002
チオヘ゛ンカルフ゛	Γ _m /τ ¬	<0.002	<0.002				<0.002	
0 ° 1/4° 1/	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~	<0.002	<0.002
ベンゼン	Г /т Л	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	~	<0.001	<0.001
b) () ([mg/L]	<0.001 <0.002	<0.001 <0.002	<0.001	<0.001 <0.002	\sim	<0.001	<0.001
セレン	[m~/1]			<0.002			<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

水質様式第 14 号

水質調査結果(護岸外周③)[平成30年11月分]

調査日:平成30年11月1日

						調査日: 平成30年11月1日			
# [調査点	19	20	21	最小値	\sim	最大値	平均値	
項目 時刻		9:10	10:16	9:28	<u> </u>				
		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005	
フェノール類	Г /т Л	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005			<0.005	
Δr.	[mg/L]					$\frac{\sim}{\sim}$	<0.005		
銅	Г /т Л	<0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005	~	<0.005	<0.005	
亚 か	[mg/L]	<0.005 0.007	0.001	0.004	<0.005 0.001	$\frac{\sim}{\sim}$	<0. 005 0. 007	<0.005	
亜鉛	Г /т Л							0.004	
>	[mg/L]	0.003	0.002	0.002	0.002	$\frac{\sim}{\sim}$	0.003	0.002	
溶解性鉄	Г /т Л	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08		<0.08	<0.08	
National State of the State of	[mg/L]	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	\sim	<0.08	<0.08	
溶解性マンガン	F /* 7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01	
	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01	
全クロム	E /- 7	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	\sim	<0.03	<0.03	
	[mg/L]	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	\sim	<0.03	<0.03	
陰イオン界面活性剤		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01	
	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	~	<0.01	<0.01	
有機燐		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1	
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1	
ほう素		3. 9	3.8	3. 2	3. 2	\sim	3.9	3.6	
	[mg/L]	4. 2	3.9	3.6	3. 6	\sim	4. 2	3. 9	
ふっ素		1.0	1. 1	1.0	1.0	\sim	1. 1	1.0	
	[mg/L]	1.2	1.2	1.2	1. 2	\sim	1.2	1.2	
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸		0.35	0. 18	0.32	0.18	\sim	0.35	0. 28	
化合物及び硝酸化合物[mg/L]		0.13	0.14	0.10	0.10	~	0.14	0. 12	
アンモニア性窒素×0.4		0.02	0.01	0.02	0.01	\sim	0.02	0.02	
	[mg/L]	0.01	0.01	0.01	0.01	~	0.01	0.01	
亜硝酸性窒素		<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	\sim	<0.04	<0.04	
	[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	~	<0.04	<0.04	
硝酸性窒素		0. 29	0.13	0. 26	0.13	~	0.29	0. 23	
	[mg/L]	0.08	0.09	0.05	0.05	\sim	0.09	0.07	
1, 4-シ゛オキサン		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005	
	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005	
塩化ビニルモノマー		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	~	<0.0002	<0.0002	
<u> </u>	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002	
1, 2-ジクロロエチレン		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	~	<0.004	<0.004	
	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	\sim	<0.004	<0.004	

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項			